

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	37 38	利用者の特徴、認知症状を把握してコミュニケーションを実践していくこと。 (介護度が重度の利用者や耳が聞こえにくい利用者との非言語コミュニケーションの活用)	アセスメントで得た、利用者の認知症の状態を職員同士が情報共有してその利用者にあつたコミュニケーションを実践していく。コミュニケーションの状況を活かし、レクリエーションや行事を計画、実行をして利用者がより満足して頂ける援助を行っていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のアセスメントを行い、現在の特徴や認知症の状態を把握する。 ・アセスメントで得た情報を職員間で情報共有してその利用者にあつたコミュニケーションを実践し記録を行い、レクリエーションや行事の計画をする。 ・レクリエーションや行事を実行して利用者や家族、職員がともに楽しみ、喜びや達成感を共有する。 	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。